

地区振興会の情報は
こちらから



本江だより

第218号
令和5年9月1日

発行
本江地区振興会
編集
本江だより編集委員会



本江地域交流センターはいよいよ供用開始です！

魚津市本江地域交流センター供用開始

魚津市本江地域交流センターは、
8月1日に供用を開始しました。

当日、村椿市長や米澤会長、木下館長、愛称の「クローバー」を考案した野澤美桜香さんがテープカットをして開館を祝いました。

また、これに先立ち、7月12日には、多くの来賓、参加者のもと竣工式と内覧会を開催しました。

交流センターは、白を基調とした明るい建物となっており、全館空調完備でいつでも快適に過ごしていただけます。住民同士のコミュニケーションの場、くつろぎの場として、皆さんのご来場をお待ちしています。

なお、今後、旧公民館は解体され、交流センター周辺の整備が行われていくこととなります。また、今年度中はこれまでどおりの公民館機能を維持し、その後は本江地区振興会が



多くの方にご参加いただいた竣工式

引き継ぐ予定です。

シンボルマークも作成

本江地域交流センター「クローバー」に愛着を持っていただくため、現在、シンボルマークを作成中です。よつば小学校の児童の皆さんから原案を募集したところ、114件もの応募がありました。この中から選定したものをベースに制作していくこととなります。

皆さんにお披露目できるまで、もうしばらくお待ちください。

キッズコーナーに児童図書



たくさんの図書を配置

魚津市立図書館からは、開館にあわせ、市民から寄付されたリユース図書100冊を提供していただきました。

お買い物帰りにでも気軽に立ち寄って、親子で読書はいかがですか。

地域福祉の推進を

みんなが安心して安全に過ごせるまちに

おだんごづくりで交流深める



みんなで作っただんごをパクリ!

6月14日、つばめ児童センターにて民生委員児童委員4名が児童のおだんごづくりのお手伝いをしました。4つのグループに分かれ、白玉粉をこねて丸めて茹でて...と順序よく作業しました。初めて作る子も、普段から家でお手伝いしている子に教えてもらいながら、楽しく作業していました。

作業のあとは、冷ましたおだんごに甘いきな粉をかけてみんなで食べました。おいしくて、何人もの子がおかわりをしていました。みんなと協力しながら作ったおだんごの味は、良い思い出になるでしょう。

4年ぶりに児童、園児が出演 敬老感謝の会開催

6月11日、よつば小学校体育館で敬老感謝の会が開催されました。米寿を迎えられた方や85歳を迎えられた方など、合わせて165名が参加されました。昨年より若干増えたものの、コロナ前に比べれば約70名少ない状況で、まだまだコロナの影響が感じられる会となりました。

式典では、米寿の6名の皆さんに魚津市からのお祝い状と振興会からのお祝い品が贈呈され、続いて85歳の方11名、そろって75歳以上を迎えられた9組のご夫婦には地区振興会からお祝い品をお渡ししました。コロナの影響で4年ぶりとなったアトラクションでは、よつば小学校の児童、ほんごうこども園、魚津第二こ



大好評のアトラクション

よつば小学校との懇談会

地区民生委員児童委員協議会は、7月10日、よつば小学校において小学校と懇談会を行いました(大町地区、村木地区、上野方地区との4地区合同)。今回は、4年生から6年生までのクラブ活動を見学しました。ダンスやプログラミングなど様々なクラブがあり、とても楽しそうに活動していました。その後、先生から児童の学校生活の様子などを伺い、地域での様子や児童との交流について意見交換をしました。

地区防犯組合

児童防犯教室開催

地区防犯組合では、毎年恒例の「児童防犯教室」を7月3日、つばめ児童センターで開催しました。

県警本部から講師を招き、事件、事故に遭わない、巻き込まれないように、また、その時にどうするかを「イカのおすし」を題材にして学びました。当日は、地区社会福祉協議会や地域の方々のご協力もいただき、

地域の安心を守る!

5月27日、自主防災会の総会が開かれ、本江地区内5分隊の長が選任されました。

今回は、自主防災会の会長と各分隊長を、それぞれの抱負等とともにご紹介します。

- 【自主防災会】
吉浦由雄会長
「オール本江 連携してワンチームでガンバ 地域防災力の向上を」
- 【第1分隊】
(石垣新、印田、三田1〜3区)

自主防災会



警察官による講話

最後はグッズのプレゼントも行いました。

ども園の園児が、歌と踊りで会場を盛り上げました。子供たちの久しぶりの登場に大きな拍手が送られました。最後は本江地区体育振興会の高田さんの体操で体をほぐし、相撲甚句で参加者の健康長寿をお祝いして閉会しました。

児童と民生委員が

一人暮らし高齢者を訪問 よつば校区4地区社協が主催

7月20日、よつば小学校区となる本江・上野方・大町・村木の4地区社協が合同で友愛訪問を行いました。毎年夏休み前のこの時期に、小学校3年生の児童が民生委員や地域の方と一緒に一人暮らし高齢者宅を訪問して交流を図っています。



うおっしゃくんと一緒に訪問

開会式の後、児童手作りのプレゼントをお届けしました。魚津市社協

鴻巣豊分隊長

「災害は忘れた頃にやってくる時代でなくなったと感じています。地域住民の防災意識の高揚に励んでいきたいです。」

【第2分隊】

(本江1・2区、本江元町、本江新町、小坂区)

田中光幸分隊長

「いちばん多くの人達がいる地域で高齢の責任者。でも避難計画を丁寧に作りみんなが安心できるものにしていきたい。」

【第3分隊】

(新金屋1〜3区、東栄町、並木町)

紙民夫分隊長

「高齢化している地域だからこそ、地域の皆さんと避難計画について話し合っていきたい。」

【第4分隊】

(友道1〜5区、友栄町、友道本町、友道幸町)

辻口安直分隊長

「日頃より近隣の皆さんと『緊急災害時の避難の方法』を話し合っておくことが大切であると思う。」

【第5分隊】

(大光寺1〜4区)

金子雅信分隊長

「平常時より各町内の連絡網を充実させ、災害時は住民の安否確認を最優先としたい。」

の「うおっしゃくんと」や魚津警察署の警察官3名も、訪問に参加してくれました。児童の訪問に、ひとり暮らしの高齢者の方々は大変喜ばれ、児童からも「おじいちゃん、おばあちゃんとお話ができて楽しかった」との感想が聞かれました。

本江地区福祉推進員研修会

本江地区社協は、7月8日、本江公民館において令和5年度の福祉推進員研修会を開催しました。今回の研修会には、福祉推進員約30名が参加し、市社会福祉協議会の小澤さんから「福祉推進員の役割や活動について」の研修を受けた後、長年にわたり福祉推進員をされている長島純子さん(並木町)から日頃の活動についてお話を聞きました。親身に地域の方と接してきたお話しに、参加者は真剣に耳を傾けました。

グループ別の意見交換では、普段の活動から、「災害時に何をすればいいか」「プライバシーの問題があり、思うように活動できない」など活発な意見が出ました。

「凧り本江」

4年ぶりの蝶六街流し

連日の猛暑が続く中、第54回じゃんとこい魚津まつりが開催され、8月4日のせり込み蝶六街流しに、4年ぶりに「凧り本江」が参加しました。

滑川側2番目のスタートとなり、踊り手とサポート隊などのスタッフ合わせて約50名が、商工会議所の前から魚津駅までのコースで、ブランクを感じさせず元気いっぱい踊りました。

今年は、本江地域交流センターが8月1日に供用が開始されたことを記念して、山車には「祝魚津市本江地域交流センター完成」の垂れ幕を掲げました。



暑い中がんばりました!

私たちのまちをきれいに

みんなで取り組む環境保全

梅雨が明けて鴨川一斉清掃

北陸地方の梅雨が明けた翌日の7月22日、鴨川の一斉清掃を行いました。例年の7月の最終日曜日では8月の蝶六街流しと日が近すぎるため、今年は一週間早い土曜日での実施となりました。

午前8時から沿線の町内会の皆さんや北陸電力の約40名の社員の皆さんが協力し、一時間ほどで清掃を終えました。



鴨川をきれいに

本江クリーン大作戦

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行後の5月13日、本江クリーン大作戦を実施しました。参加者は大

人190名、子ども20名で、ほとんどの方がマスクを着けていました。

開会式は、本江地域交流センターが工事中で公民館の駐車場は使えず、近くの臨時駐車場で行いました。

今年も清掃範囲を3区域とし、参加者はその中から地図を見て選び、それぞれのエリアに向けて出発しました。

清掃終了後には、恒例の花鉢(花

八十路の坂ゆっくりゆっくり初夏の風

何にもせぬひと日の過ぎて青葉風

新金屋 川上弥生

次の便待つ間本読む駅薄暑
雨の日の一人も楽し額の花

友道 布本美知子

物言へば愚痴となりたる梨手入れ
いつからか二人の生活節飯

友道 谷口万里子

木洩れ日の静かなる道夏薊
日々草植う朝の楽しみ増やしたり

新金屋 浅野喜代美

冷蔵庫ドア開いてるのピーピーピー
帰国の娘なすの煮びたし食む笑顔

本江 明石正子

と緑の銀行提供)と飲み物、そして今回は新川地区指定のゴミ袋が参加者に配布され、子どもたちにはお菓子のプレゼントがありました。



幹線道路沿線のごみ拾い

俳句の広場

くちなしの香りの強し散歩道
久し師の変わらぬ姿清和かな

本江 岡田美恵子

炎昼や天守閣まで駆け昇る
道頓堀熱気に酔いし真夏の夜

下村木 津田えみ子

花菖蒲色とりどりに美の競艶
梅雨晴れや迷子見つけたお手柄犬

本江 広田勝代

仰ぎ見る遙かな山の山開き
入口のスロープ涼しくローパー館

友道 大久保置箔

編集後記

今号の編集委員会参加のため、先日はじめてクローバーを訪れました。会議後に館内を見学しましたが、夜間でも明るく、気持ち良い空間でした。ここを拠点に皆さんが活発に交流を深められるといいなと思っています。
さて、仕事の都合で「凜りん本江」の活躍を見に行くことができず、テレビ観戦となりました。以前参加したときの楽しかったことを思い出し、次はまた私もあの輪に加わりたいな、と考えている今日この頃。(か)

